



PARTNERING TO SOLVE  
GLOBAL CHALLENGES.

SUSTAINABLY.

2013年度コーポレート・サステナビリティ・レポート概要

**ECOLAB**<sup>®</sup>

Everywhere It Matters.<sup>™</sup>



## パートナーシップを通じて グローバルな課題に取り組む。

水の課題に取り組む。

食品の安全を守る。

エネルギーの可能性を  
最大限に高める。

清潔、安全、健康的な環境をサポートする。

持続可能な方法で。

### 目次

#### はじめに

- 取締役会議長兼最高経営責任者  
からのご挨拶 2
- 2013年の総括 4

#### 当社のアプローチ

- 直接お客様のもとへお届けするサービス 7
- 革新的なソリューション 8
- 飛躍的な価値 9

#### カスタマー・インパクト

- 清潔な水 10
- 安全な食品 14
- 豊富なエネルギー 17
- 健康的な環境 20

#### 取り組み

- 経済面の実績 25
- コーポレート・  
サステナビリティ・ゴール 28
- 製品責任 32
- 安全性 34
- グローバル・スチュワードシップ 37
- 地域社会の向上 38

当レポート全文は、下記ウェブページでご覧  
いただけます。

[ecolab.com/sustainability](http://ecolab.com/sustainability)

# エコラボ取締役会議長兼最高経営責任者 DOUGLAS M. BAKER, JR. からのご挨拶

工業プロセスに「廃水」を使用する。より少ないエネルギーで食品加工設備を洗浄する。固形化学製品を使ってプラスチック廃棄物を削減する。脱塩処理の効率を高める。より少ない水とエネルギーで清潔なリネンと衛生的なキッチンを維持する。

これらは、2013年に当社がお客様に実際にご提案し成果を収めた、複雑なビジネス課題への持続可能なソリューションを用いた対処方法のほんの数例です。当社の従業員は、世界170カ国以上、130万カ所を超えるお客様の事業所でサービスを提供しています。彼らのお客様がどのような問題に直面しているかを自分の目で把握し、限りない知恵を応用してソリューションを見出しています。

当社のアプローチの根底にあるのは、経済面、環境面、社会面のメリットが揃ったとき、本当の意味での持続的な変化が加速するという理解です。このことは、90年以上前の創業当時から変わっていません。今日、あらゆる天然資源への圧力がより一層大きくなり、持続可能な事業活動への期待がさらに高まる中で、お客様がより少ない資源でより多くを成し遂げられるようサポートする当社の能力は、さらに重要性を増しています。

当社の目的は、清潔な水、安全な食品、豊富なエネルギー、健康的な環境という、生命維持に不可欠なものを提供し、保護することです。より多くの食糧や水、エネルギーを必要としている人々の数は、これまで以上に増加しています。こうした状況にフォーカスし、当社は、世界の最も重要なビジネス面、環境面、社会面の課題の輪の中心で活動を行っています。こうした課題の中心に自らを置くことは、刺激的なことでもあります。

2013年、エコラボの従業員は、40種以上の産業にわたって、お客様が事業効率を高め、資源の乏しい地域において責任ある方法で事

業を拡大し、変わりゆく条件や期待に適応できるようサポートしてきました。当社のビジネスモデルは、テクノロジーと情報を現場でのサービスとトレーニングに組み込み、持続的改善を提供するものです。私たちはお客様に密着し、お客様の事業を熟知しているため、情報に基づいた知見を研究開発業務に生かすことができます。

25,000人の営業担当者とサービス担当者が、欧州、北米、アジアにある当社のグローバル・イノベーション・センターや、戦略的ロケーションに設置されたテクニカルセンターで働く1,600人の科学者に支えられています。昨年当社は、お客様の事業効率を改善し、環境への影響を最小限に抑えるのに有用な、数多くの新ソリューションを発売しました。これは、80以上の重要な製品の導入を伴う、当社史上最大のイノベーションパイプラインとなりました。イノベーションプロセスの一環として、当社は資材調達、製造、輸送、配達、使用および廃棄を通じて、それぞれのソリューションがどの程度効率を高め、天然資源の使用を最小限に抑え、ヒトと環境の安全を高めるかを検討しています。この報告書では、こうしたイノベーションの数例を取り上げています。

お客様のための事業を通じて、私たちはグローバルな課題に取り組むために、業界内だけでなくセクター間でも自然と協力するようになりました。Alliance for Water Stewardship (AWS) とのパートナーシップが良い例です。昨年、当社は中国の最も重要な分水界である揚子江下流の2カ所の現場で、テスト段階にある国際水資源管理基準のフィールド試験を実施しました。世界で最も水需給がひっ迫している同地域において、同基準の策定を推進することにより、当社は世界中の水管理体制の改善に貢献しています。また、当社は顧客関係の延長として、持続可能性の課題に取り組む多数の業界団体を通じて、自社の専門知識と知見を共有しています。



当社が顕著な成果を挙げるのは常に、お客様へのサービスを通じてですが、社内でも有言実行に徹しています。エコラボが企業として成長し、ますますグローバル化する中で、私たちは自社の事業活動による環境への影響を最小限に抑え、安全実績を高めるというコミットメントを強化しています。

この一年では、職場とドライバーの安全プログラムが全世界で開始されました。当社は車両事故を9パーセント、傷害事故を6パーセント減らすことに成功しました。しかも、重大車両事故の発生率は、世界に誇れる低さでした。とはいえ、当社の最終的な目標は「事故0、傷害0」であり、その目標に向かって今後も励んでまいります。

当社はまた、従来より、環境実績の継続的な改善に努めてまいりました。エコラボは、米国温室効果ガス排出で2006年の基準値から22.4パーセントの削減を達成し、2012年までに規定した目標を上回りました。また、2009年から2012年までの廃棄物を20パーセント減らすことに成功し、目標であった18パーセントを上回りました。

今後、当社は環境の責任あるスチュワードとして、さらなる貢献を目指してまいります。2014年には、自らにさらに高い目標を課します。2017年までに廃水および廃棄物25パーセント削減、水使用量20パーセント削減、温室効果ガス排出量10パーセント削減といった、さらにアグレッシブなグローバル・サステナビリティ目標を打ち出します。

世界に本当の違いをもたらしたいという意欲を持った、才能ある人材が当社に集まってきています。彼らを惹きつけているのは、当社の目的であり、熱心な従業員であり、複雑なグローバル課題に対処する当社独自の能力です。お客様は自社の成功と成長のため、そして大胆なサステナビリティ・ゴールを達成するために、当社力を必要としています。成長を続ける当社のグローバルチームは、お客様の期待を上回ろうと懸命に努めています。私たちは、45,000人の従業員がお客様と連携して、世界をより清潔、より安全、より健康的にするために日々取り組んでいることを誇りに思います。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

A handwritten signature in black ink, appearing to read 'Doug Baker', written over a white background.

エコラボ取締役会議長兼最高経営責任者  
Douglas M. Baker, Jr.

**25,200**  
人の営業・サービス担当者

**1,600**  
人のリサーチ、開発およびエンジニアリング担当者

**20,500**  
人の従業員

**45,000**  
人の従業員

**7,000**  
人の従業員

**6,500**  
件以上の特許

**80**  
以上の重要な製品の発売

**19**  
グローバル・イノベーション・センター

**1億8,800万**  
ドルの研究開発投資

**171カ国に130万**  
カ所のお客様事業所

**133億**  
ドルの純売上高

**8,900**  
人の従業員

**7,400**  
人の従業員

**1,200**  
人の従業員

### 受賞歴







# エコラボは、業績と環境への責務を促進するソリューションを通じて、世界中に飛躍的な価値をもたらしています。

## エコラボのアプローチ

当社のアプローチは、他社と一線を画すものです。直接お客様のもとへお届けするサービスと革新的なテクノロジー、科学に基づくソリューションへの比類のないコミットメントにより、当社はお客様や事業、当社が事業を運営している地域社会を通じて、経済および持続可能性にポジティブ・インパクトをもたらしています。

## 直接お客様のもとへお届けするサービス

当社の人材は、当社のビジネスモデルの土台となっており、エコラボの従業員一人ひとりが、当社の目的に貢献しています。

私たちは持続可能な成果を挙げるために、お客様と手を取り合っており取り組んでいます。お客様の課題はそれぞれ違います。だからこそ、エコラボの専門家はお客様の施設に出向き、お客様のそばで現場でのアドバイスやサービスをご提供しているのです。当社の専門家は、厳格なプロセスに従ってデータを集め、高度なテクノロジーを応用し、プロセスを再考して、お客様固有の経済的、社会的、環境的課題に対処するためのソリューションをお届けしています。

すべての営業・サービス担当者の陰には、研究員や科学者、エンジニア、法規制スペシャリスト、その他の専門家がいて、お客様の課題に取り組み、新しいソリューションを開発し、新たなニーズに応えるために、地道な努力を重ねています。

## サービスと専門知識

- パフォーマンスの向上
- 環境へのポジティブ・インパクトの促進
- お客様の時間・労力・コスト削減をサポート

イノベーション



### 革新的なソリューション

エコラボでは、お客様が直面している課題や望んでいる結果など、膨大な知見をお客様から得ています。この知識が当社のイノベーションを駆り立てます。当社のイノベーションの成功は、当社のソリューションがお客様の目標にどの程度貢献しているかで評価されます。

才能ある科学者チームと最先端のイノベーションセンターを擁するエコラボは、お客様のオペレーションを改善し、環境へのポジティブ・インパクトを生み出す効果的な新しいソリューションの開発において、業界をリードしています。

2013年には、80以上の重要な製品の発売を伴う、過去最多の新製品を上市し、2桁成長を5年連続で達成しました。現在、当社は6,500件以上の特許を保有しています。

**当社は「トータル・インパクト」アプローチでイノベーションに取り組んでいます。当社の製品とサービスが環境や経済、社会に及ぼす影響を総合的に考察し、資源調達、製造、使用および廃棄を通じて、それぞれのソリューションがどの程度効率を高め、天然資源の使用を最小限に抑え、安全を高めるかを検討しています。**

2013年、当社は製品プロフィールの新しいプロセスを無事に導入しました。この意図的なプロセスは、持続可能性の要因を新製品の評価に組み込み、コンセプトから開発、発売までの当社製品の影響をプロファイリングするものです。

2011年のナルコおよび2013年のChampion Technologiesの買収は、当社のイノベーションに拍車をかけました。合併会社として進化する中で、当社は効果的なソリューションを新たな用途に適用する機会も見出しました。例えば、当社のフード&ビバレッジ事業の抗菌ソリューションをグローバルエネルギー事業に活用し、環境的に責任ある方法で廃水を処理することに役立てました。

また、フード&ビバレッジ業界のお客様のために、3D TRASAR™テクノロジーと自動化技術を使ってCIP (clean-in-place: 定置洗浄) アプリケーションを進化させ、運営コストの削減と食品の安全性向上を実現しました。さらに、元々はインスティテューショナル事業のお客様のために開発した固形化学製品を、当社の水処理サービス (WPS) 事業に導入し、包装廃棄物と環境フットプリントの削減、ならびに作業員の安全向上に役立てました。

リサーチ、開発およびイノベーションへのこうした投資が、続々と現れ変化し続けるビジネス課題や環境課題に、第一線で対処し続ける当社の能力を駆り立てています。



**当社の飛躍的な価値とは、パフォーマンス向上とコスト削減、持続可能なインパクトの3つを兼ね備えた利点です。**

測定は、当社のプロセスにとって非常に重要な要素です。そのため、当社は、当社ソリューションの影響を測定し、お客様の投資収益率を定量化するためのツールと専門知識を提供しています。

eROI<sup>SM</sup>は、サステナビリティのあらゆるカテゴリーにわたって、運用コスト、経済的コスト、資源の節約を確実に記録します。お客様にとって最も重要なもの、つまり業績から着手し、業績をサステナビリティ指標やコスト削減に関連付けることにより、当社はサステナビリティがもたらすトリプルボトムラインのメリットを実現しています。eROIの成果を通じて、当社はお客様が改善状況を記録し、社内のビジネス目標とサステナビリティ・ゴールに対する進捗を追跡できるようサポートしています。

### サステナビリティ指標



当社は、従業員とお客様のため、より清潔、より安全、より健康的な世界をつくるよう努力しています。

SAFETY



当社のソリューションは、水資源を保護し、水質を最適化します。

水



当社のソリューションは、より効率的なオペレーション、まだ発見されていない石油、ガスの製造をサポートします。

エネルギー



当社は温室効果ガス排出量を管理し、屋内外の空気品質を改善します。

空気



当社のソリューションは廃棄物を削減します。

廃棄物



当社のプログラムとサービスは資産の利用を改善し、資産の寿命を延長します。

資産

# 水の課題に取り組む。 持続可能な方法で。

H<sub>2</sub>O。それは、世界共通の溶媒、つまり水を構成する、元素の緻密な結合です。水は命の営みに欠かせない物質です。

食品やエネルギーの生産から工業や輸送まで、私たちは最も貴重な天然資源のひとつである真水に依存しています。十分な品質の水がなければ、企業の成長も、経済の発展も、地域社会の繁栄もありません。

深刻化する真水不足は、経済、社会、環境面の重大なリスクをもたらす危機として私たちに迫ってきています。世界で最も水需給がひっ迫している地域の多くに拠点や顧客を持つ企業として、当社は減少する真水への世界的な依存に関連するリスクに、ますます懸念を抱いています。私たちはまた、お客様と地域社会がこうしたリスクに対処できるようサポートするという、揺るぎないコミットメントを新たにしています。

**世界中の企業が、大胆な節水目標を掲げています。当社はこうした企業の目標達成を支援しています。**

**エコラボは、水管理および水関連技術のグローバルリーダーです。**

当社の構成はシンプルです。サービス、専門知識、イノベーションをバランスよく結合した当社は、ますます増大する水関連課題への取り組みを支援するための独自の能力を備えています。

当社のグローバルな水処理サービス（WPS）事業を担うナルコは、水処理および水管理やプロセス改善、汚染物質の制御に関するソリューションを提供し、お客様の事業による環境への影響を減らしながら、製品品質の最適化と運営コストの削減を実現しています。

業界をリードする当社の製品、テクノロジーおよび専門知識は、自動化プログラムと緻密なデータ処理能力によって強化されています。



2013年、エコラボのお客様は、当社の冷却水用3D TRASARTMテクノロジーの利用を通じて、世界中で約**4,158億**リットルの水を節約しました。

私たちは舞台裏でお客様と協力し、お客様がより持続可能な方法で事業を行うために、水を節約、再利用、保護、処理できるようサポートしています。乳製品製造所からホテルやレストラン、病院、石油精製所、製紙工場にいたるまで、大量の水を使用するすべての産業において、エコラボはお客様がより少ない水でより多くを成し遂げられるようサポートしています。

例えば、ホテルやレストランが、清潔なリネンと衛生的なキッチンを維持しながら、水使用量を削減できるよう支援しています。また、飲料工場の生産ラインを見直し、ほとんど水を使わずに稼働できるようにしました。さらに当社は、病院が環境への影響を最小限に抑えながら、患者のケアと安全に集中できる環境を実現しています。発電事業者やエネルギー生産者には、供給が困難な場所において、より少ない水を使って増大するエネルギー需要に対応できるよう支援するソリューションを提供しています。新興市場への事業拡大を目指している企業には、最大の生産能力を実現し、限られた水資源で製品需要に対応できるよう、事業運営の見直しを支援しています。

## 水に関する2013年のイノベーション

### 廃棄製品からの回収（LPR: Lost Product Recovery）のための3D TRASAR™テクノロジー：

食肉処理工場から排出される一次廃水から、脂肪・油・グリース（FOG: Fat, Oil & Grease）およびタンパク質を回収するための気泡浮上分離（DAF: Dissolved Air Flotation）プロセスで使用する、高分子凝集剤および凝集剤の供給量を最適化する自動化ツール。

### Performance™工業用ランドリープログラム：

特許取得済みの化学製品を使って、環境への影響を最小限に抑えながら、工業系の頑固な汚れを効果的に除去するプログラム。洗濯サイクルの短縮とすすぎ回数の減少を通じて、優れた洗浄パフォーマンスと運用コスト節減を実現します。エネルギーの節約と節水にも役立っています。

**海水パイプライン制御：**水中に溶け込んだ溶存酸素を除去することなく、海水を使って軟鋼パイプラインの全面および局部両方の腐食防止を可能にする新しいテクノロジー。機械的脱気やパイプライン内部の補強、腐食防止剤の塗布といった他の方

法では、海水を採掘作業現場へ送ることは技術的にも経済的にも不可能ですが、この方法ならそれが可能です。

### Aquanomic™ソリッド・ランドリー・プログラム：

エコラボのAquanomicプログラムと特別に調合された固形化学製品とを組み合わせた、実証済みのランドリーソリューション。いつでも清潔で真っ白な、柔らかいリネンに仕上げます。Aquanomicシステムは、洗浄作業によるウォーターフットプリントを最大40パーセント削減する当社の「スマートウォッシュ」プロセスと、エネルギー消費量を最大40パーセント削減する最先端の低温洗浄剤で構成されています。また、固形化学製品はプラスチック廃棄物を最大74パーセント削減するのに役立ち、無リン洗剤やノニルフェノールエトキシレート（NPE）フリーの洗剤は、河川や環境の保護に役立ちます。固形化学製品は、変化してディスペンサー内の希釈剤と混ざり合い、流出によるリスクの低減、すなわち従業員の安全に寄与しています。当プログラムは、病院関係のお客様や長期療養施設などでご利用いただいています。



**カスタマー**

ビッラ・ペローニ  
(SABミラー系列会社)



**ロケーション**

イタリア、ローマ



水



廃棄物



エネルギー

**機会**

人気ビールブランドの製造業者であるビッラ・ペローニは、イタリアに3つの醸造所を擁し、年間48万キロリットル以上のビールを生産しています。うち、最大の生産量である27万キロリットルが、ローマ醸造所で生産されています。ビール製造は、大量の水を使用するプロセスであり、規制がますます厳しくなっているため、各企業はよりアグレッシブなサステナビリティ・ゴールを設定するようになってきています。サステナビリティのグローバルリーダーであるSABミラーのサブブランドとして、ビッラ・ペローニは、水使用量と電力消費量およびコストを削減するために、ローマ醸造所にある冷却装置のパフォーマンスの最適化に着手しました。

**当社のパートナーシップ**

エコラボは、ビッラ・ペローニのシステムのMOCS (Mechanical, Operational, Chemical and Sustainability) 評価を実施し、醸造所の水道および電力コスト

の大部分が冷却装置の使用に関連していることに気付きました。そこで、独自の3D TRASAR™テクノロジーを導入し、冷却装置のパフォーマンスの最適化とプロセス水の再利用を促進しました。

**飛躍的な価値**

**真水需要の削減**

(3年間で)

**45,000**  
立方メートル



**12,000ユーロの  
コスト削減€**

**廃水排出量の削減**

(3年間で)

**45,000**  
立方メートル



**27,000ユーロの  
コスト削減€**

**エネルギー消費量の削減**

(3年間で)

**59,940**  
キロジュール



**1年で投資収益率  
を実現**



**カスタマー**

フリースランド・カンピーナ



**ロケーション**

タイ



**機会**

ヨーロッパのある大手食品メーカーは、アジア太平洋市場により適したサービスを提供するため、タイの乳製品工場に投資しました。ところが、牛乳やヨーグルトを製造すると、脂肪とグリースを多く含む廃水が出ます。そこで工場は、地元の廃水処理場に排出される高濃度の廃水の量を最小限に抑えることで、地域社会への影響を減らす方法を模索していました。

化学を供給し、処理プロセスの効果を最大限に高め、リアルタイムに調整しながら廃水中のさまざまなレベルの汚染物質を処理することを可能にしました。

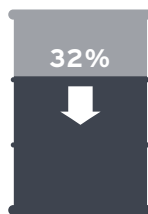
**飛躍的な価値**

当社のソリューションは、地元の廃水処理施設へと排出される廃水の量を削減し、その水質を改善しました。その結果、工場が地域社会に及ぼす影響が減少しました。

**当社のパートナーシップ**

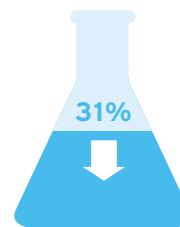
当社は、工場の廃水を処理するための気泡浮上分離（DAF: Dissolved Air Flotation）プログラムに、独自の3D TRASAR™テクノロジーを導入しました。自動化とデータ分析を通じて、当社のソリューションは、工場が優れた精密

年間の汚泥発生量の削減



43,000ドルの  
コスト削減

年間の化学薬品使用量の削減



15,000ドルの  
コスト削減

# 食品の安全を守る。 持続可能な方法で。

今後20年で、急速に増加する人口の食糧ニーズを満たすために、全世界で現在の1.5倍の食糧が必要になると予想されています。さらに、中産階級の増加、都市化、高タンパク質な食事、外食の増加などの傾向が増し、食糧需要が劇的に変わってきています。その傾向は、新興経済国で特に顕著です。

食糧の生産を増やすには、より多くの水とエネルギー、そしてフードサプライチェーン全体のより効率的な運営が必要になります（これには、農業・畜産から加工、フードサービスまでが含まれます）。また、安全で持続可能な食糧供給を確保するためには、すでに生産している食糧をもっと消費に生かせるような方法を見つけなくてはなりません。これはつまり、汚染と収穫から消費までに起こる腐敗を防ぐことを意味します。

## 水、エネルギー、食品のサークルの中心で活動するエコラボ

水、エネルギー、食品すべての分野の専門知識を有するエコラボは、この3つの要素の重要な相互依存関係を深く理解しています。食品生産は、真水とエネルギー源の供給に依存しています。食品の安全を保つためには、水が清潔でなければなりません。生産量を増やすためには、食品業界がより少ない水とエネルギーを使って、

より長持ちする食品を供給することを可能にするソリューションが必要です。エコラボは、天然資源の使用量を抑えながらこうした複雑な課題に対処するうえで役立つソリューションを、食品メーカーやフードサービス業者、食品小売業者に提供し、農場から食卓にいたるまで食品の安全を支えています。



## 最高レベルの食品安全基準を維持

安全な食品は生命維持に欠かせないものです。エコラボでは、食品の安全に対する統合的なアプローチを実践しています。当社は、食中毒のリスクを最小限に抑えるソリューションを提供しています。これらのソリューションは、トレーニング、監査、専門知識によって支えられ、お客様のオペレーション全体を通じた食品の安全に関するベストプラクティスの実践に役立てられています。

エコラボは定期的に政府機関や業界団体、専門家団体と協力し、食品の安全に関する議論や食品の安全を推進するためのフォーラムを支援しています。こうした知識共有の場としては、エコラボと全米レストラン協会の共催で、International Food Safety Council（国際食品安全評議会）の後援により毎年開催される、食品安全シンポジウムなどがあります。



エコラボの Smart Care® プログラムが、National Restaurant Association（全米レストラン協会）の 2013 Kitchen Innovations™ (KI) Award を受賞しました。

KI アワードは、最も有望かつ最先端のフードサービス業界向け厨房設備に与えられる賞です。



## 食品の安全に関する 2013年のイノベーション

**Advantis FCクリーニングプログラム：**食品加工設備からタンパク質と脂肪を効率的に除去する低温洗浄化学。従来の63°Cに比べ、41~52°Cの低温で除去することが可能になりました。これにより、洗浄中のエネルギー使用量が低下し、作業エリアが適切な温度に戻るまでに必要な冷却時間も短縮されます。

**XL-HTディッシュマシン：**内蔵のブースターヒーターを使用して、少ない水とエネルギーで優れた洗浄力を発揮する高温食器洗浄機。ENERGY STAR\*認証を受けたこの食器洗浄機は、ソリッドパワーXLの固形洗浄剤を使用し、低コストで最高レベルの洗浄力を発揮します。

\*ENERGY STARは、性能や機能を損うことなく、エネルギーを削減する製品に個々に与えられる認証です。

**AFVT (Antimicrobial Fruit & Vegetable Treatment)：**農産物の洗浄水から99.9パーセントの病原菌（大腸菌、リステリア菌およびサルモネラ菌\*）を除去する農産物用洗浄液\*\*。AFVTは、ワックスや残留物を洗い落とすだけでなく、カットしたての農産物の表面や洗浄水から有害な病原菌\*を除去します。すべての成分が、GRAS（一般に安全であると認められる）として、洗い流し不要の用途にFDA（米食品医薬品局）の許可を受けています。

\*病原菌：大腸菌O-157:H7、リステリア菌、およびサルモネラ菌。 \*\*ラベルの手順に従って、果物や野菜の生鮮農産品（RAC）に使用した場合。





カスタマー  
ホームルフーズ



ロケーション  
米国



## 機会

食品製造工場では、優れた洗浄性能が食品の安全に関するリスクの低減に役立ちます。冷蔵下の作業環境で上質なインスタント食品を製造する施設の清掃には、独特の課題があります。ホームルフーズは、期待される洗浄性能を低水温下で満たすという、困難な課題を当社に課しました。

### 当社のパートナーシップ

同工場の衛生担当チームはエコラボと協力し、Advantis™FCクリーニングプログラムを工場に導入しました。これにより、運用効率と持続可能性のメリットが得られたと同時に、優れた洗浄力を発揮する低温洗浄処理が実現しました。

## 飛躍的な価値



食品の安全パフォーマンスの維持



製造室の冷却時間の短縮

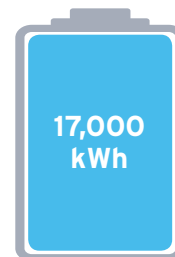


作業員の安全リスクの低減



年間の製造時間の増加

### エネルギーの年間削減量



冷却コストの削減=  
**1,400  
ドル**



加熱コストの削減=  
**22,400  
ドル**

# エネルギーの可能性を 最大限に高める。 持続可能な方法で。

エネルギー需要が高まる今日の世界では、在来型および非在来型エネルギーの生産者は、供給が困難な場所において、より少ない天然資源を使ってより多くのエネルギーを抽出するための革新的なアプローチを模索しています。同時に、世界中の各産業は、日々のオペレーション全体を通してエネルギーを節約し、コストと環境への影響を同時に減らす方法を探しています。エコラボでは、持続可能なエネルギー生産と効果的な省エネは、エネルギー豊富な世界を目指す当社のビジョンと同じくらい重要だと考えています。

## 持続可能なエネルギー生産をサポート

**NALCO Champion** An Ecolab Company 2013年、当社はChampion Technologiesを買収し、エネルギーセクターのニーズを支援する能力を強化しました。米国ヒューストンに拠点を置く同社は、エネルギー関連の特殊製品やサービスを提供するグローバル企業です。この買収は、急成長を続ける石油・ガスサービス市場での当社の地位向上につながっています。また、この買収は、現在、Nalco Championの名称で活動する当社のグローバルエネルギー事業に、大きな地理的・技術的強みをもたらしています。

当社のエネルギーサービス部門は、加工、製造および水処理に関するソリューションを、全世界の石油・石油化学産業の上流部門と下流部門のお客様に提供しています。業界で最も包括的で最適化された、最先端テクノロジーのグローバルな特殊製品ポートフォリオを擁する当社は、お客様に以下のメリットを提供しています。

- 生産性の向上
- 運営コストの削減
- 特殊化学プログラム、オンサイトサービス、トレーニングおよびデータ分析を通じた環境目標の達成

当社は世界中で、お客様企業のオイルや電力の生産性を最大限に高めることにより、エネルギー供給の維持・向上に貢献し、生産ラインの効率的なワークフローを確保し、化学プログラムや自動化システムを通じて効率の向上を実現しています。当社はソリューション全般において、水の使用量を減らし、エネルギーを節約する新しい方法を模索しています。これには、エネルギー生産者がより少ない水でエネルギーを抽出することを可能にするソリューションや、廃水を再利用する能力、エネルギー生産に使用する水を作るための、コスト効率の高い海水の脱塩処理を可能にするテクノロジーなどがあります。また、当社のソリューションは、環境への影響を最小限に抑えるための廃水処理にも役立てられています。

## より少ない水でより多くを成し遂げられるよう、 お客様をサポート

水の保全に対する当社のアプローチと同じように、私たちは、当社の各ソリューションがエネルギー使用量をどの程度減らせるかを検討しています。当社のHVACパフォーマンスサービスは、加熱効率と冷却効率を最大限に高めます。当社の食器洗浄機とランドリーソリューションは、より少ないエネルギーで優れた洗浄力を発揮します。また、当社には、食品加工業者のための低温洗浄ソリューションがあります。これらの例は、お客様がエネルギーを効率よく、持続可能な方法でお使いいただけるようサポートするという当社のコミットメントを体現しています。

## エネルギーサービスに関する2013年のイノベーション

**優れた抗菌ソリューション：**細菌を減らし、固形物を除去し、油圧破碎に使用する水の再利用を促す多機能テクノロジー。同テクノロジーは、水のリサイクルを促進し、生産性を最大限に高め、資産保全を向上させると同時に、持続可能な副産物（酢と水）を産出します。また、油井1基当たりの真水の使用量を、最大20～50パーセント削減します。

**水ベースのマイクロエマルジョン・ソリューション：**ノニルフェノールエトキシレート（NPE）と炭化水素を含まない成分で構成された独自のテクノロジー。油圧破碎作業や、石油およびガスの生産に有効です。水ベースのマイクロエマルジョン・ソリューションは、溶媒ベースのテクノロジーが持つ分離性能を上回る性能を発揮しながら、環境にとってより望ましいソリューションとして開発されたものです。これにより、最終的には、作業のエネルギー効率が高まり、廃水も再利用する水も清潔な状態にすることができます。





**カスタマー**

エネルギーおよび化学業界の世界的な完全統合型企業



**ロケーション**

アラビア湾



**機会**

アラビア湾の大手製油業者は、世界の変化し続けるエネルギー要件に対応できる事業を擁しています。つまり、自給自足できる地元のエネルギー源と、最新式の蒸留施設、液体天然ガス（NGL）工業用装置、原油安定化工場です。同社は、現場で使用する電力と、地元の輸送拠点や国内の地域社会に送る電力の両方を発電しています。イノベーションと継続的改善のため、同社は外部水源への依存度を軽減する方法を模索していました。水はその地域では希少資源であるため、効率と加熱脱塩処理への依存状況を改善することにより、同社はこれを実現しようとしていました。

**当社のパートナーシップ**

エコラボは同社と協力し、複数のソリューションを組み合わせることで同社の脱塩処理の効率を改善しました。例えば、海水取水路に、流れを妨げていた海洋生成物の生育を制御する二酸化塩素注入システムを設置すると同時に、スケール形成を排除する新世代の加熱脱塩抗スケール処理を

導入しました。また、加熱脱塩処理のパフォーマンスを正確かつ継続的にモニタリングするため、革新的な新技術である3D TRASAR™テクノロジーを導入し、システムのパフォーマンスを監視・評価するとともに、最高レベルのパフォーマンスと信頼性を維持しています。

**飛躍的な価値**



外部水源への依存度を軽減



地元の真水源への影響を最小化

年間 **270万ドル** の節約

# 食べて、寝て、働いて、 遊んで、癒される。 持続可能な方法で。

エコラボのソリューションは、私たちが日々訪れる場所を清潔、安全、健康的、そして快適に保つうえで役立っています。ホテルやヘルスケア施設から、レストラン、学校、オフィスビル、製造施設にいたるまで、エコラボは当社のお客様とその顧客のために、こうした身近な場所の利用体験の向上に貢献しています。

人口の増加や中産階級の増加、経済の不確実性、天然資源の不足といったマクロトレンドは、これらの業界全体の企業にますます重圧を与えています。顧客体験を損なうことなく、健康的な環境をより持続可能なものにするために、当社は自社のソリューションから業績以上の成果を生み出しています。

## 卓越した体験

顧客満足度は、ホスピタリティやフードサービス、教育、ファシリティ・マネジメントといった業界にとって最優先事項です。

エコラボでは、お客様がコストを削減し、従業員の安全を高め、清掃やサニテーション、ファシリティケア、フードサービスといったプロセスによる環境への影響を最小限に抑えながら、顧客に卓越した体験を提供できるよう支援しています。

エコラボのソリューションは、持続可能な方法で健康的な環境を提供するうえで、重要な役割を担っています。手指衛生からフロアクリーナー、環境クリーナー、消毒剤、害虫駆除まで多岐にわたる当社のクリーニングシステムは、表面を清潔に保つと同時に、細菌を減らし疾病の拡大を最小限に抑えます。革新的な食器洗浄機や洗濯機は、通常よりも少ない水と電力でお皿やリネンを清潔にします。加熱・冷却に関する当社の専門知識は、水とエネルギーをより効率的に使用して、快適で安定した室温を保つうえで役立っています。当社のすべてのソリューションは、従来のソリューションよりもヒトと環境にとって安全であるようデザインされています。



当社は年間  
**約1億9,500万**

平方メートル以上のフロア清掃に貢献しています。



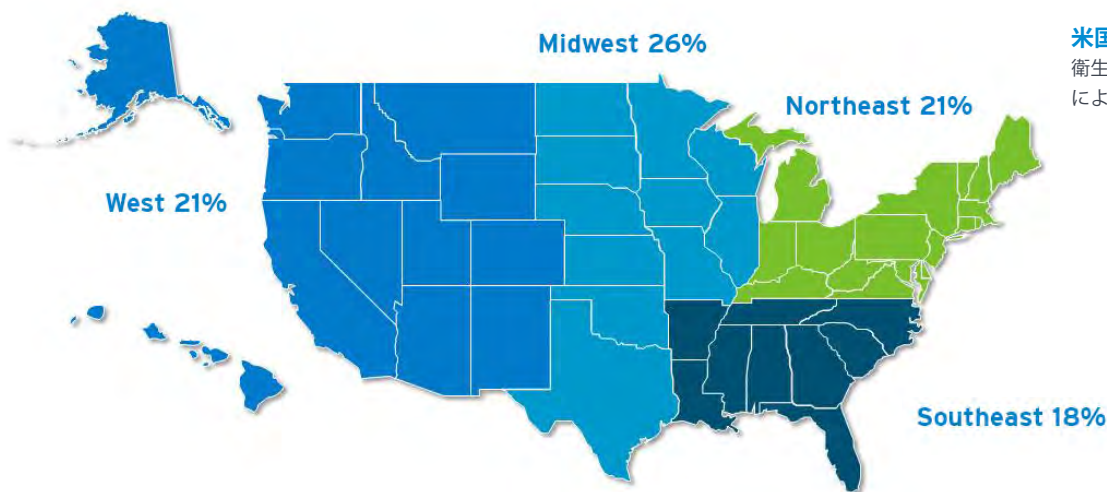
当社は毎日  
**8,600万**

回の手洗いに貢献しています。



当社は年間  
**12億**

回の洗濯物処理に貢献しています。



米国全土におけるEnCompass®環境衛生プログラム導入後の対象物高度洗浄による2013年の平均改善率。

EnCompass®環境衛生プログラムは、ヘルスケア施設に、洗浄効果を高め、感染のリスクとそれに関連する影響を減らすようデザインされた、包括的なプログラムを提供します。

### 健康を守り、患者の満足を実現

さまざまな要因が強力に組み合わせられ、ヘルスケアの提供に大きな変化をもたらしています。支払制度改革、コスト圧力、新しいケアモデル、人口の高齢化、医療関連感染（HAIs）に対する意識の高まりなどは、大小さまざまなヘルスケアプロバイダーの優先事項を急速に変化させています。

今日、リスクはかつてないほどに増大しています。ヘルスケアプロバイダーは、患者の治療結果に対してますます説明責任を負うようになり、より倫理的でコスト意識の高いオペレーションが求められています。患者満足度は最優先事項であり、施設をより清潔、安全、健康的、かつ効率的に維持すると同時に、その過程で出る廃棄物や、使用する水とエネルギーの量を最小限に抑えるためのホリスティックで全社的なアプローチが必要となってきました。

当社のプログラムは、救急医療の現場から手術室、長期療養施設、診療所まで、感染予防に関する最も困難な課題に対処しています。当社のソリューションは、包括的なアプローチにより、外部からの水や空気の流入源、医療機器、ドレープ、人々の体表といった、感染が発生および拡散しやすい根源で細菌を撃退します。当社の持続可能なソリューション群は、お客様が最も重要なこと、つまり患者の健康とスタッフの安全に集中できるようサポートします。

2013年にエコラボが実施した無記名調査では、200人近くの病院幹部や臨床医、サステナビリティに関する意思決定者が以下のように回答しています。

**回答者の70パーセントが、サステナビリティの懸念は、病院の方針や手順の変化に影響を与えていると回答。**

**回答者の50パーセントが、手術室から出る廃棄物の現在の量について懸念を抱いていると回答。**



エコラボは、米国の会員制NPOであるプラクティス・グリーンヘルスの一員として積極的に活動しています。同NPOは、ヘルスケアコミュニティの組織による積極的な環境への責務とベストプラクティスの遂行を理念に掲げ、設立されました。エコラボはプラクティス・グリーンヘルスと協力し、職場とコミュニティをより良く、より安全で、より健康的にするための、ヘルスケアセクター向け環境ソリューションの発展に努めています。

## 2013年の健康・衛生に関するイノベーション

**Genesys™**：手術用機器のプラスチック製ドレープとごみ袋の初の製品ラインアップ。生分解の活発な埋立地に廃棄されたときに、素材の一次有機物への分解を加速させる独自の添加剤が使用されています。Genesys製品は最適なパフォーマンスを発揮し、テストでは、廃棄後の最初の21カ月間で35パーセントもが分解されました。

**OxyCide™ デイリー消毒洗剤**：消毒剤、殺ウイルス剤、脱臭剤を兼ねた1ステップの洗剤。優れた殺孢子効果を持っていますが、日常的に使えるようデザインされています（個人用保護具の着用は不要です）。クロストリジウム・ディフィシレの内性孢子に対して効果的な、米環境保護庁（EPA）に登録された初の希釈可能な濃縮液です。漂白剤不使用の処方、5分以内に孢子を根絶します。

**エコラボ・モバイル・ディスペンサー・システム**：複数の製品のディスペンサー機能を備えた単一のディスペンサー・ヘッド。スプレーボトルやモップ用バケツ、自動清浄器などの再充填（リフィル）に対応する、多用途な構成の使いやすいシステムです。ヘッドを再利用できるので、廃棄物の削減に役立ちます。

**QCクリーニングキャディ**：濃縮トイレ用洗剤の使い勝手を向上させる革新的なディスペンサー。洗剤の使用を最適化し、廃棄物を最小限に抑えます。







**カスタマー**  
ある大型病院



**ロケーション**  
米国



水



廃棄物

### 機会

病院にとって、患者ケアは最優先事項です。クラス最高水準のヘルスケアを提供するには、最適な効率性と最高の安全・衛生基準が必要です。同病院の機器の清掃プロセスは、洗浄ソリューションと水質の組み合わせが最適ではなかったために成果が損なわれ、時間と水を大量に必要とする再処理が必要でしたが、これにはコストがかかるだけでなく、機器の交換が必要となることもしばしばでした。

### 当社のパートナーシップ

同病院は、洗浄剤を最適化するエコーボの特許取得済み固形技術を採用した、OptiPro™固形酵素システムに切り替えました。さらに同病院は、当社の脱イオン化（DI）ボトル交換プログラムを導入し、病院の給水システムから自然に含まれているミネラルを取り除いて水質を改善しました。

### 飛躍的な価値

包装廃棄物の削減



エコーボの固形化学製品により実現した包装廃棄物の削減率

**65%**

コスト削減

(年間)



水使用量の削減  
**2,800ドル**



設備交換の削減  
**19,000ドル**



人件費の削減  
**25,000ドル**



化学薬品使用量の削減  
**850ドル**

合計削減額 **47,650ドル**



エコラボは、ウィンダムワールドワイドと提携し、同社のグローバルオペレーション全体を通じて、同社のサステナビリティ・ゴールの達成をサポートしています。光栄なことに、持続可能なソリューションを提供するという当社のコミットメントがウィンダムワールドワイドによって評価され、当社のソリューションは、廃棄物を削減し、水とエネルギーを節約しながら、ウィンダムワールドワイドの卓越した顧客体験を提供するうえで役立てられています。

**カスタマー**

ウィンダムワールドワイド



**ロケーション**

全世界に7,000以上のホテルと190のタイムシェア



水



廃棄物



エネルギー

**機会**

2006年に立ち上げられたウィンダム・グリーン・プログラムは、同社全体のサステナビリティに重点を置いています。ベストプラクティスを採用し、同社が環境にもたらすプラスの成果を高めるために継続的に努力する文化を築くことにより、サステナビリティの向上を目指しています。グローバル企業であるウィンダムは、自社の環境目標を達成すると同時に、資源を節約し、人々の生活を向上させ、プラスの業績を実現するという、トリプルボトムラインのメリットを実現するため、グリーン・サプライヤー・プログラムを開始しました。2013年の同社の直接支出とフランチャイズ加盟優先サプライヤーの支出合計20億ドルのうち、25パーセントがウィンダム・グリーン・プログラムの基準を満たすものでした。

**当社のパートナーシップ**

エコラボは、ウィンダムワールドワイドが所有・運営する施設にとって唯一のランドリー&クリーニング・ソリューションのサプライヤーであるのと同時にフランチャイズ全施設にとって唯一の認可サプライヤーであるため、同社のサプライチェーンへのエコラボの貢献はグローバルな影響をもたらしています。

**飛躍的な価値**

水の消費量を削減



CO<sub>2</sub>排出量の削減



プラスチック廃棄物を削減



エネルギーの使用量を23万サームおよび20万6,000kWh削減

2013年、エコラボはウィンダムワールドワイドにより、グリーン・サプライヤー・オブ・ザ・イヤーに選ばれました。エコラボは同賞の最初の受賞者となりました。同賞では、エコラボは、経済的メリットをもたらす持続可能なプログラムへのウィンダムワールドワイドのコミットメントに大きく貢献したとして、最優秀サプライヤーに認定されました。

2013年のこうしたコスト削減は、エコラボの以下のテクノロジーの活用を通じて実現したものです。Oasis™、Oasis Pro™、QC™、Wash'N Walk™、Aquanomic™、Formula 1™、Apex™およびSolid Power™ XLテクノロジー。

# 経済面の実績

**2013年、エコラボは記録的な売上と収益を達成しました。純売上高は、前年比で12パーセント増加し、133億ドルとなりました。当社は、お客様にとって最も大切なものを重視し、最も低いトータルコストで最高の成果を提供する能力を生かして、グローバルな成長を維持するよう努めています。**

2013年の当社の経済面の実績を支えたものは、以下の要因です。

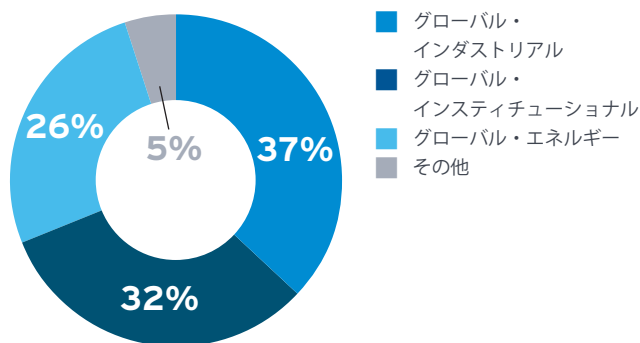
- お客様サービスへのゆるぎないフォーカス
- 原料コストの増大と一部の市場の弱気を相殺する、強力なオペレーションの遂行
- イノベーションと新製品パイプラインへのコミットメント
- 既存の顧客関係のアグレッシブな拡大
- 高成長市場において特に重要な新事業
- ナルコ事業の統合に対する継続的な取り組み

- 石油・ガスサービス市場での当社の地位向上につながるChampion Technologiesの買収
- 当社独自のプラットフォーム技術の全社的な移転
- 当社の従業員、お客様とその顧客、および地域社会の安全に対するコミットメント

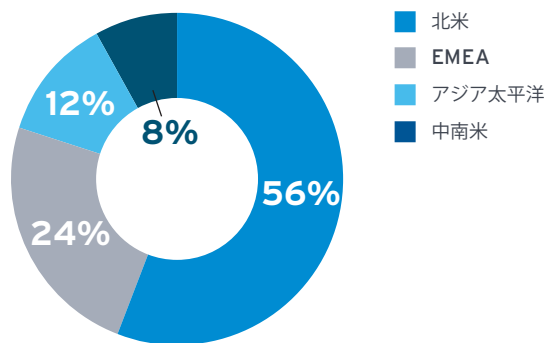
当社は、将来の成長につながる大きな可能性とユニークな競争上の利点を有しています。当社はワールドクラスの製品やサービスを提供し、ビジネスや資源に関する複雑な課題に取り組む現在の世界において、さまざまな業界の企業が成功できるよう支援しています。私たちの行っている活動は重要であり、世界をより清潔、より安全、より健康的にするソリューションを提供するという約束への私たちのコミットメントは、これからも当社とお客様の持続可能な成長を促進すると私たちは確信しています。

財務報告の詳細、経済的影響、投資家情報については、当社のウェブサイト [investor.ecolab.com](http://investor.ecolab.com) をご覧ください。

事業構成（総売上高の割合）

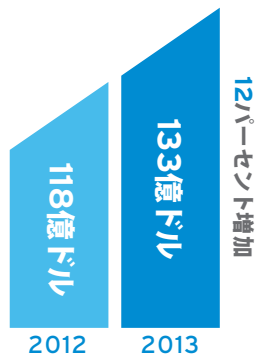


地域別売上高



概要（単位：百万、ただし1株当たりの金額を除く）	2013	2012	2011	増減（%）	
				2013	2012
純売上高	\$13,253.4	\$11,838.7	\$6,798.5	12%	74%
エコラボに帰属する当期純利益	967.8	703.6	462.5	38%	52%
売上高の割合	7.3%	5.9%	6.8%		
エコラボに帰属する潜在株式調整後1株当たり当期純利益	3.16	2.35	1.91	34%	23%
エコラボに帰属する潜在株式調整後の普通株1株当たりの当期純利益（一般会計原則に基づかない財務指標）	3.54	2.98	2.54	19%	17%
潜在株式調整後の加重平均発行済普通株式	305.9	298.9	242.1	2%	23%
普通株1株当たりの公表された現金配当	0.9650	0.8300	0.7250	16%	14%
営業活動によるキャッシュフロー	1,559.8	1,203.0	685.5	30%	75%
資本支出	625.1	574.5	341.7	9%	68%
エコラボ株主の株式	7,344.3	6,077.0	5,666.7	21%	7%
期首自己資本利益率	15.8%	12.2%	21.7%		
負債総額	6,904.5	6,541.9	7,636.2	6%	(14%)
負債総資本比率	48.2%	51.5%	57.1%		
総資産	\$19,636.5	\$17,572.3	\$18,184.7	12%	(3%)

純売上高



公表された純売上高は、2013年に12パーセント増加し、133億ドルとなりました。固定為替レートで測定すると、2013年の売上は2012年の売上と比較して13パーセント増加しています。

株価



当社の株価は2013年に45パーセント上昇し、S&P500指数の上昇率30パーセントを大幅に上回っています。当社株のパフォーマンスは、過去23年間のうち20年、過去10年間では毎年S&P500を上回っています。

公表された営業利益



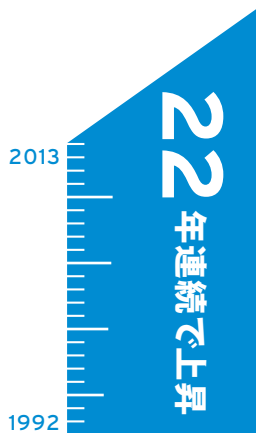
2013年の公表された営業利益は16億ドルでしたが、これは21パーセントの増加です。特別収入と手数料を除き、固定為替レートで測定した場合、2013年の調整後の固定通貨の営業利益は、18億ドルに達し、2012年の営業利益を17パーセント上回りました。成長を促進した要因は、販売量と価格上昇、コスト削減、ナルコとChampionの合併による相乗効果、買収の純粋な影響などがありましたが、これは販売済み製品の高額なコストと事業への継続的投資を相殺して余りあるものでした。

公表された潜在株式調整後の利益



潜在株式調整後の1株当たりの利益は3.16ドルで、2012年の公表された1株当たりの利益である2.35ドルを34パーセント上回りました。2013年と2012年の数字はいずれも、特別収入と手数料、ならびに個々の税金項目を含んでいます。これらの項目を除いた場合の、潜在株式調整後の1株当たりの利益は、2013年には3.54ドルとなり、2012年の1株当たりの利益である2.98ドルを19パーセント上回りました。

四半期現金配当の割合



当社の四半期現金配当の割合は22年間連続で増加しており、12月には20パーセント上昇し、1株当たりの年間払戻金は1.10ドルでした。当社は77年間連続で、現金配当を支払っています。

事業からのキャッシュフロー



事業からのキャッシュフローは16億ドルでした。負債構成比率は48パーセントでした。2013年の大手格付機関による当社の債務格付けは、投資適格債の категория内に留まりました。

# コーポレート・サステナビリティ・ゴール

当社のサステナビリティリーダーシップは、事業効率と環境への責務に対する当社の全社的なコミットメントに根差しています。新しい業界や市場へ参入し、成長するにつれて、当社のオペレーションが及ぼす影響を最小限に抑えることがますます重要となっています。

2013年には、エコラボは環境への影響を5年間で低減するという新たな目標を公表しました。当社の2012年度の評価指標を基準値として用い、温室効果ガス（GHG）5パーセント削減、水使用量と廃水排出量10パーセント削減、固形廃棄物10パーセント削減の達成を目指します。これらは、売上額100万ドル当たりで測定しています。これらの目標は、環境保護に対する当社のこれまでの確実な進歩に基づいています。

2013年初頭に設定した目標は、エコラボ、ナルコ、Nalco Championの3事業にまたがる当社のサステナビリティ戦略を統合するうえで重要なステップでした。

ドイツ、モンハイム・アム・ライン市にあるエコラボのイノベーションハブは、動作検知のLED照明、冷暖房用のソーラーコレクター、施設用水の雨水収集をはじめとする、持続可能なデザインを取り入れています。

**2014年には、当社はよりアグレッシブなサステナビリティ・ゴールを打ち出します。これは、大幅な業務改善に向けての長期的な道筋を設定した当社の2020年ビジネス戦略に沿ったものです。私たちは、今年これまでに実現してきた改善を誇りに思うと同時に、責任あるグローバル企業としての当社のリーダーシップをさらに強化する、意図した道筋へと乗り出すことに、期待を抱いています。**





2013年の実績\*



\*売上額100万ドル当たりで測定。2013年のデータには、Champion 2013のデータも含まれています。QA/QCは確認済みですが、第三者による監査は行われていません。基準値は、2012年の旧Championの合併に伴い、上方修正されています。

5年間削減目標への歩み

2013年、私たちは、合併後の新会社としてのグローバルオペレーション全体における、水の使用量、温室効果ガス排出量、および廃水排出量の削減という、当社の環境目標において大きな進歩を遂げました。1回きりの工事と当社の施設3カ所における統合関連の活動により、廃棄物の排出量が25パーセント増加しました。こうした1回きりの活動がなければ、当社の廃棄物排出量は15パーセント減少していました。そこで当社は、ナルコとChampion Technologiesの完全統合を反映させた形で、基準値の測定値を調整しました。

エコラボはCDP Global 500の2013 Climate Performance Leadership Index (CPLI) において、グローバル企業56社のうちの1社に選出されました。



また、CDP Global 500の2013 Climate Disclosure Leadership Index (CDLI) において、60社のうちの1社にも選出されました。これらは、気候変動に関する取り組みや情報開示実績を評価する、2つの主要な環境インデックスです。



2013年の実績は、事業効率の向上に対する全社レベルおよび施設レベルでの取り組みの成果です。当社は行動や投資を通じて事業効率の向上に取り組んだ結果、より大きな環境への責務を果たしています。2013年の各工場のプロジェクトには、以下のようなものがあります。

#### 水

- イリノイ州クリアリングにある当社の工場は、プロセス水と水道水の最適化プログラムを実施し、およそ3,780万リットルの節水に成功しました。
- インド、コンナガルにある当社の施設は、いくつかのサイクル時間短縮プロジェクトを実施し、2012年には25,000立方メートルだった水の使用量を、2013年には18,000立方メートルにまで削減しました。
- メキシコ、レルマにある当社の工場は、脱イオン水工場に逆浸透テクノロジーを導入し、75万6,000リットルの節水（および25,000kWhのエネルギー節減）に成功しました。

#### 廃水の削減

- ノースカロライナ州グリーンズボロにある当社の工場は、流出削減プログラムを通じて、廃水排出量を22,000立方メートル減らすことに成功しました。

#### エネルギー

- ルイジアナ州ゲイリービルにある当社の工場は、ラテックス水蒸気圧入プロセスを導入し、100万kWh以上の天然ガス節減と、年間750トン（tCO<sub>2</sub>-e）以上の温室効果ガス抑制に成功しました。

- ペンシルバニア州エルウッドシティでは、当社の南工場でボイラーのエコノマイザーを交換し、エリアヒーターを最新のものに付け替えました。その結果、年間61万5,000kWhのエネルギー節減と年間420トン（tCO<sub>2</sub>-e）の温室効果ガス抑制に成功しました。
- オーストラリア、クウィナーナにある当社の工場は、工場の冷却装置で自動制御するポンプを設置し、冷却塔の制御を高めました。気泡発生器とグリコールポンプを設置し、工場の冷却システムをさらに最適化しました。こうした設備のアップグレードにより、年間90,000kWhのエネルギー節減と年間72トン（tCO<sub>2</sub>-e）以上の温室効果ガス抑制に成功しました。

#### 継続的改善へのコミットメント

当社は、お客様に使用しているのと同じ継続的改善モデルを適用し、自社のオペレーションを改善しています。当社の「価値の創造&維持（CMV）」プログラムを通して、当社は水・エネルギー・廃水を節減し、設備の寿命を延ばす当社の専門知識と技術を当社全施設に生かしています。

2013年に、エコラボは世界中の25の製造工場において、当社の事業効率を改善することを目的とした、42の設備投資計画とCMV計画を完遂しました。当社のプログラムがお客様に飛躍的な価値をもたらすと同様、これらの計画は、当社の事業全体にパフォーマンスと効率の向上、および水・エネルギー・廃水の節減に大きな成果をもたらしました。今後も当社の継続的な削減努力に寄与するでしょう。





### 施設紹介：中国太倉にある施設でのプロセス水再利用&リサイクル管理

中国太倉にあるエコラボの製造工場と流通センターは、中国における食品の安全と公衆衛生習慣を改善するためのエコラボの取り組みをさらに推し進めています。この施設はまた、環境的に持続可能なデザインを採用しています。

2012年後半に開業した当社の太倉工場は、エコラボ施設の中で世界3番目、アジア太平洋では最大の規模を誇り、中国で販売している全エコラボ製品、年間最大15万トン生産する能力を備えています。同施設は揚子江流域に位置していますが、この川は、4億人に水を供給する、中国で最も重要な真水の水源です。

この地域の重要な天然資源への環境的影響を最小限に抑えるため、当社は、エネルギーと水の消費量を削減すると同時に、廃棄物産出量を最小限に抑える設備を使って運営しています。例えば、同施設内には、処理廃水を蒸留水に変換して現場で再利用するための工場があります。

同施設では、施設内での節水慣行の統合化と、この流域の水を利用する他のユーザーとの協力を通じて、ウォーターシュワードシップ（水資源管理）に対する当社のコミットメントを実践し、Alliance for Water Stewardship (AWS) の国際水資源管理基準に基づく水管理慣行を推進しています。

# 製品責任

当社は、お客様が安全に使用でき、お客様の顧客、従業員、そして環境の健康と安全を守る製品とサービスを販売しています。すべてのエコラボ製品は、環境に配慮した材料を用いて、当社のソリューションがヒトの健康や水、空気、エネルギー、および河川に及ぼす影響を慎重に考慮し、かつ性能を損なわないように開発されています。

当社の製品は世界的規制に準拠しており、当社の専門知識はグローバルスタンダードの形成に役立てられています。エコラボは主要な業界団体と協力し、以下のような製品責任に関するベストプラクティスの定義と実施を推進しています。

- 米国化学工業協会（ACC）  
-Responsible Care Program
- 米国クリーニング協会（ACI）  
-Sustainability Charter
- 全米消費者用特殊製品協会（CSPA）  
-Product Care®

## エコ認証

当社は、製品レベルのエコ認証基準の開発において、政府団体と非政府団体の両方に主題専門知識を提供しています。お客様のニーズがある場合には、当社は当社製品にエコ認証を取得しています。現在、200以上のエコラボ製品が、著名なエコ認証機関によって認められています。

## 世界調和システム（GHS）

エコラボはお客様やサプライヤーと協力し、「化学品の分類および表示に関する世界調和システム（GHS）」の導入に取り組んでいます。危険有害性周知基準（HCS）のこうした変更は、化学品の分類および製品安全性情報のラベルおよび安全データシート（SDS）への記載に関する一般的なアプローチを提供します。化学品の適切な取り扱いと安全な使用方法に関するわかりやすい情報を提供することにより、作業員が製品をより安全に使用することが可能になります。

エコラボは、全世界で約66種類の各国特有のテンプレートを使用して、43の言語で年間10万件近くのSDSを作成しています。2013年、エコラボは新しいGHS基準について、全米で9,000社以上のお客様のトレーニングを支援し、自社の社員にもトレーニングを行いました。エコラボは、お客様が2015年の欧州と米国の導入期限までに、製品安全性に関する目標を達成できるよう尽力しています。



### REACH (欧州化学品規制)

サプライヤーやお客様と協力しながら、エコラボは欧州のREACH (化学物質の登録、評価、認可および制限に関する規則) に対する重要な科学と規制の協調作業をリードしています。2013年、エコラボはお客様への継続的供給を維持できるように、欧州の第2期REACH登録期限までに、無事、60の化学製品の登録を終えました。この成功は、ヒトと環境への潜在的な影響についての知識を高めることにより、自社のテクノロジーの長期的なサステナビリティを確保するという当社のコミットメントを示しています。

エコラボは、REACH規制に完全に準拠し、お客様が信頼できるような、化学製品の長期的な未来を守ることを目指しています。当社の取り組みには、お客様がREACH規制に基づくお客様の義務を理解できるよう支援し、REACH規制によって当社に期待されることをサプライヤーに周知徹底する活動などがあります。

詳細については、[ecolab.com/sustainability/productresponsibility](http://ecolab.com/sustainability/productresponsibility)をご覧ください。

### 紛争鉱物

2012年8月、米国証券取引委員会 (SEC) は紛争鉱物の調達に関する最終規則を承認しました。この規則は、ドッド・フランクウォールストリート改革および消費者保護法 (金融規制改革法) 第1502条として規定されました。この規則は株式公開企業に、自社が製造するか製造委託契約をする製品あるいは製造プロセスで使用する製品のいずれかが、中央アフリカ原産の「紛争鉱物」を含有するどうかを、SECに毎年報告することを義務付けています。紛争鉱物とは、スズ、タングステン、タンタル、金 (別名3TG) です。

2013年、エコラボは経済協力開発機構 (OECD) の枠組みを満たし、同規制に準拠するプロセスを開始しました。これには、紛争鉱物に関する直接サプライヤー向けのコンプライアンス要件を確立すること、管理と報告を実施すること、適切な調達努力を行うこと、SECへの報告書提出に必要なデータをお客様に提供することなどが含まれます。エコラボは、当社のコミットメントとサプライヤーに対する期待を説明した、正式な「紛争鉱物に関する方針」を策定および採用しました。同規制の期限までには必要書類を提出する予定です。

詳細については、[ecolab.com/sustainability](http://ecolab.com/sustainability)をご覧ください。

# 職場と日常生活両方における安全の重要性

当社の従業員や請負業者、お客様、地域社会の安全は、極めて重要です。当社の事業活動から当社が開発する製品、お客様にご提供するサービスにいたるまで、当社の安全へのコミットメントに妥協はありません。

## 24時間365日安全こそがライフスタイル

2013年、エコラボは、当社のセーフティカルチャーをオペレーション全体において促進するための、複数年にわたるグローバルキャンペーンを開始しました。この「Safety at Work Matters in Life」キャンペーンでは、安全は個人のものであるというメッセージを強く打ち出しました。同キャンペーンは、当社の従業員一人ひとりに、24時間365日、安全なライフスタイルを送るために各自取り組むよう呼びかけるものです。安全を優先することは、職場以外にも適用されるべき基本的価値観です。

安全は当社の価値観にしっかりと組み込まれています。当社の取り組みは、Executive Safety Leadership Council (セーフティリーダーシップ執行評議会) やすべての地域および大型市場のRegional Safety Leadership Council (セーフティリーダーシ

プ地域評議会) による積極的関与と、Board of Directors Safety, Health and Environment Committee (取締役会の安全・健康・環境評議会) によって支えられています。

## 個人の安全

教育とトレーニングは、安全文化を推進するための当社の包括的戦略の中核となる要素です。意識の高まりは、当社のあらゆるレベルにおいて行動の変化を促します。当社は、個人の安全を高める実証済みのプログラムやプロセスに従業員を積極的に参加させ、社内のあらゆるレベルにおける透明性を促すリーダーシップ慣行を推し進めています。

当社のオン・ザ・グラウンド・サービス・モデルとグローバルフットプリントは、当社の従業員が日々、170カ国以上で働いていることを意味します。2013年、当社はグローバルトラベル安全プラットフォームを導入し、危機管理プロトコルを制定し、リスクの高い場所についての従業員の認識を向上を図りました。





人身傷害が6パーセント減少

リスク軽減

潜在的なリスクを把握することは、安全性の成果を高めるうえで非常に重要です。当社のグローバル・セーフティ・ダッシュボードは、さまざまな先行・運行安全指数に基づいて、パフォーマンスを追跡します。こうした高い透明性により、ニーズが最も高い分野に重点を置き、当社の安全プログラムの有効性を測定することができます。

問題がどこで発生するかを事前に特定することで、潜在的事故のリスクを軽減することができます。ニアミス報告や安全監査を通じて、私たちは当社事業所およびお客様施設でのリスクを特定・

評価し、対策を講じています。ニアミス報告プログラムを実施した結果、当社の2013年のニアミス事故報告件数は、2012年と比較して30パーセント減少しました。また当社は、製造事業および販売事業に特に重点を置いて、205件の安全監査を実施しました。

従業員を対象とした、エコラボの2013年度「Your Voice Matters (あなたの声がか会社をつくる)」調査の回答結果から、従業員のエンゲージメントを高める一番の要因は、安全性であることが分かっています。

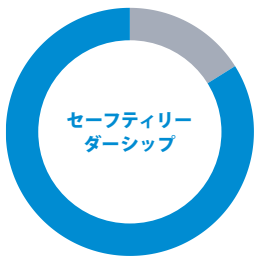
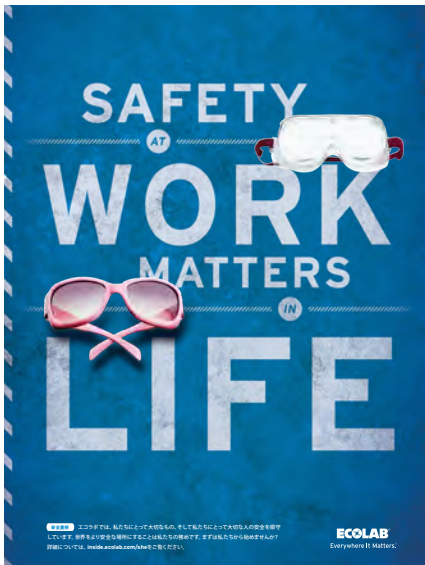
総車両事故率 (TVAR)  
作業員100人当たりの車両事故発生件数

2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	4.67	↓3.36
新エコラボ・グローバル						
4.0	4.2	3.3	2.30	2.10	2.23	↓2.01
旧エコラボ・グローバル						
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	5.82	↓3.87

記録可能な労働災害発生率 (TRIR)  
作業員100人当たりの傷害・疾病発生件数

2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	1.8	↓1.7
新エコラボ・グローバル						
0.85	0.55	0.56	0.57	0.43	0.58	↑0.68
ナルコ・グローバル						
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	2.5	↓2.2

当社の2013年の安全性データには、Championの測定基準は含まれていません。



84パーセントのリーダーシップ・チームメンバー（500人以上）がセーフティ・リーダーシップ・トレーニングを修了しました。

21,000人以上の従業員が、リスク評価に関する独自のプログラム、BE SAFETトレーニングを修了しています。



当社はセーフティ・チャンピオン（安全責任者）ネットワークの規模を2倍にして世界へと拡大しました。現在、合計800人のセーフティ・チャンピオン（うち400人が2013年に新たに就任）がトレーニングを修了し、各自の職場で安全性を監視・促進するためにリーダーとして第一線で活躍しています。



## ドライバーの安全



車両事故を9%減らすことに成功しました。しかも、重大車両事故の発生率は、世界に誇れる低さでした。

## グローバル運転者安全方針の施行



25の全世界の営業・サービス車両が、オンボードパーセント モニタリング機器（カーチップ）を搭載しています。北米では、ドライバーにアラーム音で注意を促し、またマネジャーがドライバーに対し安全運転を指導できるデータを提供することのできるカーチップ1,800個以上を追加で導入しました。

いくつかの事業部門では、社用車または社用で使用する自家用車の車内での携帯電話の使用を禁止する、携帯電話に関する方針を試験的に導入しました。同方針は2014年に全世界で施行されました。



1,500人以上の従業員が、各地域の体系的なドライバー安全プログラムの一環として、実践的なドライビングトレーニング（Behind The Wheel：BTW）を受講しました。

# グローバルステewardシップ

当社はお客様や事業の枠を超えて、グローバルな課題の解決に取り組んでいます。私たちは専門知識を活用し、より持続可能な世界をつくるために尽力しています。

## グローバルな取り組みとパートナーシップ

著名な世界的NGOとのパートナーシップを通じて、当社は全世界の当社の事業やお客様、地域社会が直面しているグローバルな課題への理解を深め、そうした課題に影響を与える能力を強化しています。当社は「国連グローバル・コンパクト」および「CEOウォーター・マニフェスト」に加盟しているほか、「コーポレート・エコ・フォーラム」の一員として活動しています。また、世界自然保護基金とのパートナーシップを通じた、Alliance for Water Stewardship (AWS) の共同設立者でもあります。

## 業界慣行の改善

業界団体は、基準や規制、慣行に影響を及ぼす無二の力を持っています。エコラボは幅広い業界団体に参加し、専門知識や知見を共有して、これらの加盟組織がそれぞれの業界で高いサステナビリティリーダーシップを発揮できるようサポートしています。2013年には、食品マーケティング協会、全米レストラン協会、食料雑貨製造業協会、米国消費者用特殊製品協会、AISE、米国クリーニング協会、飲料業界環境円卓会議、持続可能な調達に関するリーダーシップ協議会、プラクティスグリーンヘルス、世界旅行ツーリズム協議会といった業界団体に設置された、サステナビリティ関連の作業グループに積極的に参加しました。

## グローバルな水資源管理基準の推進

世界は水に関する前例のない課題に直面しています。水不足に関連するグローバルなリスクは、水を使用する私たちに、水の保全のさらに上に行く責任ある水管理を要求しています。2013年、エコラボはAlliance for Water Stewardship (AWS) との連携を通じて、包括的な水資源管理に関する新しい基準の作成にも取り組みました。

また当社は、中国の最も重要な分水界である揚子江下流の2カ所の現場で、テスト段階にあるAlliance for Water Stewardshipの国際水資源管理基準のフィールド試験を実施し、全世界での採用に向けた微調整に貢献しました。

2014年には、Alliance for Water Stewardship (AWS) の国際水資源管理基準の世界的導入を支援し、当社の全世界のオペレーションにも同基準の導入をさらに進めていく予定です。



# 地域社会の向上

エコラボでは、経済、環境、社会的なパフォーマンスを同時に重視することが、社会のためになり、ビジネスのためにもなると信じています。エコラボは、当社の従業員、お客様、株主の幸福の向上に努めています。当社は、当社が事業を運営している地域社会の生活の質向上に貢献し、これらの地域社会を強化し充実させる組織とプログラムをサポートすることで、これを実現しています。

当社の地域社会への寄付プログラムは、青少年・教育、市民・地域社会の育成、芸術・文化、環境・自然保護の分野に焦点を当てています。可能な場合は、エコラボの従業員が参加して貢献を支援し、当社が地域社会にもたらすプラスの効果を最大限に引き出します。

1986年の発足以来、エコラボ基金は地域社会へ7,000万ドルの寄付を行ってきました。

## 2013年度エコラボ基金・企業寄付

エコラボ基金 (下記グラフ参照)	<b>676万4,000ドル</b> (寄付全体の70パーセント)
企業寄付	<b>74万3,000ドル</b> (寄付全体の8パーセント)
現物寄付・災害救援・ボランティア奉仕時間	<b>214万3,000ドル</b> (寄付全体の22パーセント)
<b>合計</b>	<b>965万ドル</b>

## 変化をもたらす従業員

当社の従業員は、人々と地域社会の幸福の向上という共通のコミットメントを大切にしています。2013年、米国の従業員は、当社が毎年行っているコミュニティ支援キャンペーン「I Care. I Give. It Matters.」で140万ドルの資金を集めました。エコラボ基金が寄付した資金を加えると、エコラボのキャンペーン総額は210万ドル以上に上り、この資金はエコラボのグローバル非営利パートナー、そして従業員によって指定された適格なNPOに寄付されました。



**2013年、エコラボの従業員は、約39,000時間を当社の非営利パートナーとのボランティア活動に充てました。**







上：インディアナ州ハンティントン「ビジョンズ・フォー・ラーニング」教師寄付プログラム受給者

左下：カナダ、アルバータ州フォートマクマレーの従業員は、フード&衣料品ドライブを主催し、マクマレー・フード・バンクと地元ホームレス緊急一時宿泊施設（シェルター）を支援しました。

右下：フロリダ州ジャクソンビルの従業員は、セカンドハーベスト・フードバンクの活動のために食料品を集めています。



エコラボの「チームボランティア助成金プログラム」は、以下の米国非営利パートナーに助成金を提供するとともに、ボランティア活動を推進しています。フィーディング・アメリカ・フードバンク関連会社、ドレス・フォー・サクセス、ハビタット・フォー・ヒューマニティ。同プログラムの2年目には、カリフォルニア州、フロリダ州、イリノイ州、ミネソタ州、ミズーリ州、ノースカロライナ州、テキサス州、ウィスコンシン州の、エコラボ従業員が生活または勤務する地域社会において、375人を超えるボランティアが約1,450時間を費やし、当社パートナーの活動を支援しました。

ギフトマッチングプログラムは、当社の従業員と退職者が適格な米国非営利組織に寄付した金額や貢献した時間と同じ金額を、エコラボが寄付する制度です。同プログラムを通じて、エコラボ基金は過去5年間で、総額100万ドルの寄付を行いました。

### 地元地域社会への投資

地域レベルでは、当社が重要な事業を行っている米国の15の地域社会に設置されたコミュニティ関係委員会（CRC）が、地域社会のニーズを支援しています。2013年には、CRC委員会は総額70万ドルの助成金を501(c)(3)非営利組織に支給しました。

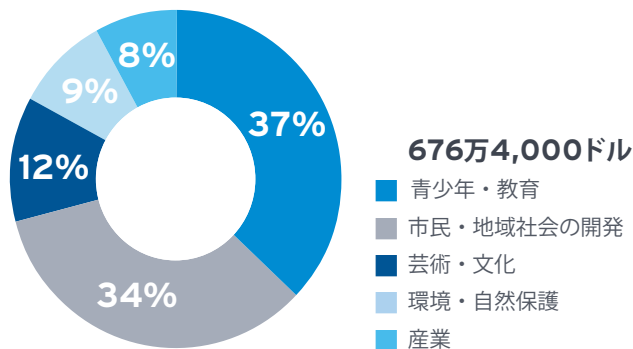
当社の「ビジョンズ・フォー・ラーニング」教師寄付プログラムを通じて、エコラボは青少年の学業を支援するため、全米280校にある600近くのクラスを支援し、カリキュラムに基づいた学校教材用に、総額91万2,000ドルの助成金を支給しました。

米国の人権団体ヒューマン・ライツ・キャンペーン財団が実施する、LGBT（レズビアン、ゲイ、



バイセクシャル、トランスジェンダー）の職場での平等についての企業の方針に関する全米ベンチマーク調査・報告書の2014年の企業平等指数（Corporate Equality Index）において、エコラボは最高得点である100パーセントの評価を得ました。

エコラボ基金  
(寄付全体の70パーセント)



支援内容：

- エコラボは、2013年11月にフィリピンを襲った壊滅的な台風による被災後の清掃活動のために、46万7,000ドル相当の清掃・衛生用品を寄付しました。
- カナダ、アルバータ州フォートマクマレーの従業員は、カナダ・コミュニティ・チャンピオン・プログラムの一環としてフード&衣料品ドライブを主催し、マクマレー・フード・バンクと地元ホームレス緊急一時宿泊施設（シェルター）を支援しました。彼らは、1,000ドル以上の寄付金と540kgの食料品を集めました。
- エネルギーサービス部門のチームは、フィリピンのセブ島にあるピリボグ小学校の復興支援として、教室の壁のペンキ塗りや新しい机の組み立て、1,300名の全児童への新しいランドセルの配布を行い、手の衛生についての授業も行いました。
- 第1回年間ポジティブ・インパクト・アワードは、南アフリカのエコラボ従業員のグループに贈られました。彼らは、サステナビリティと地域社会へのポジティブ・インパクトに対する、当社共通のコミットメントの啓発を目的とした社内キャンペーンの開発に協力しました。これには、「世界水の日」やアースアワー関連のイベント、地元のヘルダーバーグ動物保護協会やケニアのジュビリー奨学金基金への寄付、地元のウムタムベカ小学校とのパートナーシップなどがあります。

災害支援

2013年エコラボは、世界中の大災害への支援として、ヒトの健康と尊厳を回復および保護するのに役立つ製品を供給しました。2013年には、インドネシア、ジャカルタの洪水、メキシコの太平洋岸を襲ったハリケーン「マヌエル」と「イングリッド」によるゲレロ州とシナノア州の洪水、米国オクラホマ州の竜巻、2013年11月にフィリピンを襲った壊滅的な台風の災害支援として、水処理および清掃用品を寄付しました。



2013年には、エコラボは世界中の災害に対する救済支援として、120万ドル相当の製品を寄付しました。

「このような深刻な災害に迅速に対応してください。改めて感謝を申し上げます。台風『ハイヤン』の被災者たちは、皆様のご親切と寛大なご支援を一生忘れないでしょう」

-World Emergency Relief, CEO、クリスティ・スコット氏

### 本概要について

本概要は、エコラボの2013年度コーポレート・サステナビリティ・レポートの要点をまとめたものです。なかでも、当社の及ぼす影響が最も大きい世界、つまり、当社のお客様や事業、当社が事業を運営している地域社会にフォーカスしています。

エコラボの包括的な2013年度コーポレート・サステナビリティ・レポートは、2013年1月1日～2013年12月31日の期間を対象としており、グローバル・レポート・イニシアティブ（GRI）の新しいG4フレームワークのガイドラインに従って作成されました。

**詳細な2013年度コーポレート・サステナビリティ・レポートは、[ecolab.com/sustainability](http://ecolab.com/sustainability)でご覧いただけます。**

透明性へのコミットメントを維持しながら、エコラボは、「Dow Jones Sustainability Index」、「RobecoSAM Sustainability Assessment (RobecoSAM社企業の持続可能性調査)」、カーボン・ディスクロージャー・プロジェクトの「二酸化炭素、水、サプライチェーン調査」にも対応しています。さらに、「国連グローバル・コンパクト」および「CEOウォーター・マニフェスト」に加盟し、これらのコミットメントの一環として、「コミュニケーション・オン・プログレス（COP）」の年次活動報告を提出しています。

本レポートの「カスタマー事例」セクションに掲載されている実績は、包括的な検証済みのケーススタディによって裏付けられています。

### 重要性

エコラボは、サステナビリティを事業戦略の中核に据え、世界中の企業がすぐれた成果を達成し、より持続可能な方法で事業が行えるよう支援するソリューションを提供しています。当社の取り組みは重要であり、それをどのように実践するかは当社の従業員やお客様、株主、地域社会にとって重要です。

私たちは、世界に最も大きな影響をもたらすことができるのは、お客様を通じてであることを知っています。私たちの最大のリスクと機会は、環境への影響を最小限に抑えながら、お客様の成長を支える当社の能力に直接関わっているのです。そのため、当社の2013年度コーポレート・サステナビリティ・レポートのパラメータは、以下のような問題の戦略的評価に基づいて設定されました。それは、当社のステークホルダーにとって最も関心があり、当社の事業戦略に最も関連性が高く、世界をより清潔、より安全、より健康的にするという当社の約束を遂行する当社の能力に影響を及ぼす問題です。

重要性に対するこのアプローチは、当社の事業と当社がお客様に提供する独自のソリューションを通じて、世界の最も差し迫った複雑な課題の一部に対処するための、当社のコーポレート・サステナビリティ戦略に整合しています。



当社の2013年度コーポレート・サステナビリティ・  
レポート全文は、[ecolab.com/sustainability](http://ecolab.com/sustainability)  
でご覧いただけます。

**Ecolab Worldwide Headquarters**  
**370 Wabasha Street North**  
**St. Paul, MN 55102**  
**[www.ecolab.com](http://www.ecolab.com)**  
**1 800 2 ECOLAB**